

学校運営協議会（定時制部会）議事録

校名	工芸高等学校
准校長名	橋本 敏和

開催日時	令和8年6月12日(金)16:30～17:30
開催場所	府立工芸高等学校 1階 准校長室
出席者（委員）	新見 紀美子 副部会長、 加藤 可奈衛 委員
	坂根 修 委員、 佐藤 仁美 委員、 八橋 俊子 委員
出席者（学校）	准校長 橋本 敏和、 教頭 前原 永幸、 首席・教務課長 吉田 彩人
	生徒支援課長 林 千春、 進路課長 瀧川 厚
傍聴者	0名
協議資料	大阪府学校運営協議会の運営に関する要綱 令和7年度学校経営計画・学校評価、令和8年度学校経営計画 令和8年度進路状況、令和9年度教科用図書の選定について 授業参観実施教室一覧
備考	

議題等（次第順）
・会長、副会長選出（学校運営協議会実施要項に基づき） ・令和7年度学校経営計画及び学校評価について ・令和8年度学校経営計画について

協議内容・承認事項（意見の概要）
○会長、副会長の選出を行った ○教頭より ・「令和7年度学校経営計画及び学校評価」について 令和7年度第3回学校運営協議会から年度末にかけて学校経営計画及び学校評価について変更された部分を中心に説明を行った。 新見副会長ご意見「前准校長の取り組み内容が評価されたことはよかったと思う。」 ○准校長より ・「令和8年度学校経営計画」について 基本的な内容は昨年と同様であるが、定時制に求められるニーズに応えられるような運営を行い、生徒が安心して通える学校づくりとして、引き続いての居場所づくりへの取り組みなどについて説明を行った。 新たな取り組みである通級学級について説明を行い、将来的には通級学級でも単位修得が認められるような運営も検討していること説明した。

坂根委員ご質問「もともと貴校では人権教育に力を入れている印象が強かったが、さらに今年度の目標として居場所づくりに取り組んでいることは素晴らしい。教員が居場所づくりとしてこういったところを心掛けて取り組んでいるか。」 教頭回答「生徒が学校に来やすい環境づくりを重視している。校門指導、下校指導等を含め、学校に行くことが楽しい、学校に自分の居場所があると思えるような環境づくりを学校全体として心掛けている。」 坂根委員ご質問「人権教育の計画として外部講師で決まっているものがあれば参考までに。」 教頭回答「講師の調整はこれからである。今年初めて同和教育に取り組み、安心安全な学校教育への新たな取組みを検討している。」 坂根委員ご質問「ハローワーク等との緊密な連携とは具体的にどのようなものか。」 進路指導課長回答「学校で紹介している求人票以外で希望があればハローワークへつなげている。」 ○教務課長より ・ 中間考査終了時点での生徒現況報告会の実施について説明を行った。 ・ 今年度入学した外国籍生徒への授業や学校生活等について説明を行った。 新見副会長ご質問「普通系列と工業系列の人数はどのようになっていますか。」 教務課長回答「カリキュラム変更及び系列について説明を行ったのち、各系列の人数比率をお伝えします。」 ○生徒支援課長より ・ 近年増えている不登校生徒の背景についてしっかりと向き合い支援していけるように、今年度から課の名称を生活指導課から生徒支援課へ変更になったこと、あわせて保健関係の役割を担い新たな課となることを説明した。 ・ 学校及び生徒状況の報告を行った。 ・ 生徒支援課としての講習会の予定をお伝えした。 坂根委員ご質問「麻薬犬を使った講習はどこの学校でもされてるんですか。」 生徒支援課長回答「薬物乱用防止教室は比較的どこの学校でも行っているが、実際に麻薬犬を呼んでの講習はあまりないと思います。」 ○進路指導課長より ・ 卒業予定者の進路について説明を行った。 ・ 進路講話、先輩講話について予定をお伝えした。 坂根委員ご質問「昨年度の就職試験で差別事象かなにか報告があれば教えてください。」 進路指導課長回答「本校では報告を受けていない。他校では家族情報を聞かれたものがあった。」 新見副会長質問「先輩講座はどの学年が受けるんですか。」 進路指導課長回答「４年生３年生全員が受けます。」 ○教頭より ・ 学校の状況について 在籍生徒数を報告し、今後の行事予定をお伝えした。

次回の会議日程	
日時	令和 8年 10月 30日（金）16：30～
会場	大阪府立工芸高等学校 准校長室